

研究交流クラブ第205回定例会

研究交流クラブ**会員限定** 『企業等見学会』

Web見学会＋サンプルお届け

【主催】

(公財)科学技術交流財団



お申込みはコチラ↑

活用広がる「あいちシンクロトロン光センター」
シンクロトロン光による酵母の育種改良で伝統的な酒造りのさらなる高度化

〔見学先〕

◆「あいちシンクロトロン光センター」(瀬戸市南山口町)

◆「中埜酒造株式会社」(半田市東本町)

【内容】BLISS2ビームラインを利用した酵母の育種改良

「Web見学会」は、事前に撮影した動画と

当口リアルタイムに撮影・配信する「ライブ見学・質疑応答」を組み合わせて、ご自宅・勤務先などお好きな場所から企業・研究所などの施設見学を行うものです。参加者様には、見学内容に関連した試作品・試験研究品をお手元にお届けし、手に取って頂くことで、よりリアルな見学体験をして頂くことが出来ます。

2020 8.31 Mon

日時 令和2年8月31日(月) 14:00~

形態 Web会議システム「Zoom」を用いたWeb見学会

定員 90名 (定員になり次第締め切ります)

問合せ (公財)科学技術交流財団

Mail: researchi@astf.or.jp
Tel: 0561-76-8325

活用広がる「あいちシンクロトロン光センター」

～シンクロトロン光による酵母の育種改良で伝統的な酒造りのさらなる高度化～

見学先

あいちシンクロトロン光センター(瀬戸市南山口町)
中埜酒造株式会社(半田市東本町) 他

内容

「あいちシンクロトロン光センター」は、付加価値の高いモノづくりに不可欠なナノレベルの先端計測分析施設として産学行政が連携した「地域共同利用施設」として設置され、2013年より供用を開始しました。



一方「中埜酒造株式会社」は三百有余年の歴史を持つ酒造りの盛んな地 知多において弘化元年(1844年)に國盛蔵として創業。現在では杜氏の技と最新設備の融合により全国有数の出荷量を誇る蔵元となっています。

本見学会では、動画によりあいちシンクロトロン光センターの疑似見学体験をして頂くと共に、同施設の活用事例として重点研究プロジェクト(Ⅱ期)での取り組みを共同研究企業である中埜酒造様のご紹介を交えながら、実際の開発担当者よりご説明頂きます。

特に中小企業の皆様にとって、当地域の貴重な共有施設である『あいちシンクロ活用のヒント』となれば幸いです。

サンプルお届け

※ 閉会後のWebアンケートにご回答頂いた方には
開催2週間後を目処に試験研究品をお送りします。
(ご希望の試験研究品の種類・送り先を伺います)

花酵母の分離元である白モッコウバラ
(半田市天然記念物)



<試験研究品のバリエーション>

申込方法

8月24日(月)までに、右記のQRコードからお申込みください(会員限定:参加費無料)
(当財団ホームページ http://www.astf.or.jp/astf/club/teirei_205.html からもお申込み可能です)

※ Webセミナーへの参加方法、事前の接続テスト(任意)について締切後にメールでご案内致します。8月27日(木)の時点でメール未着の場合は事務局にお問い合わせください。

本定例会は、ビデオ会議システム「Zoom」(<https://zoom.us/>)を使用して開催します。

ご参加頂くにはインターネットに接続され、動画視聴可能なパソコンまたはスマートフォンが必要です。

